

意見交換会実施報告書

令和2年3月6日

登米市議会議長 及川 昌憲 様

第 4 班 代表者 及川 長太郎

1. 意見交換会の概要

開催日時		令和元年 10 月 10 日 午後 7 時 00 分 ～ 午後 8 時 30 分
開催場所		津山公民館（大会議室）
出席議員		代表者：及川長太郎 司会者（ファシリテーター）：佐々木好博 報告者：日下 俊 記録者（受付、写真）：佐藤千賀子
参加市民数		15 人
実施内容	議会報告	・ 常任委員会によるテーマの報告
	意見交換	・ 『地域公共交通』 ・ 『子ども子育て』 ・ 『登米市の産業』

2. 市民の質問・意見等

会場 で 回答 した もの	質 問	
	意 見	
	要 望	
	提 言	
	()	
会場 で 回答 して い ない もの	質 問	
	意 見	・財政赤字の改善策などをテーマにして頂きたい。 ・テーマについて、議会の取組状況を事前に説明してから議論に入るべきと思う。 ・活発な意見交換が行われ、参加者が一方的に受身にならない形は利点と思われるが、議論（論点）が深まらず定まりにくいという欠点を感じられた。土壌や行政の手助けが必要。 ・登米市全体としては医療関連の先行き心配。 ・話の全てが中途半端で少し残念。（ワールドカフェの場合。） ・もっと意見の言えるような議員の方と交流をと思っていたので、何か・・・・・・・・。 ・病院の再建計画を議会として提示すべきである。 ・調査委員会の設置が急務です。 ・議員さんとの対話は1年に1回ではコミュニケーションケーションは取れない。 ・耳穴を大きくして。 ・プロの議員になって欲しい。 ・インターネットやホームページでは、住民は対応できない。 ・活字で目で見える方法で公開してください。 ・意見交換形式は新しい形式で良かったが、もう少し内容を掘り下げて話をしたかった。 ・話した内容を活かせるようにお願いしたい。 ・今日のワールドカフェが今後の私達の生活向上につながることを楽しみに、自分の出来ることは協力させて欲しいと思いました。 ・テーマを事前に教えて欲しかった。
	要 望	
	提 言	
	()	

その他 特記事項	【地域公共交通】 良い点 ・ 市民バスが１００円で安い。 改善点 ・ バスを小型化し本数を増やす。 ・ 利用していない。（通学時間に変更。） ・ １００円でバスの乗換え可能にする。（乗換え券で対応。） ・ 学生に定期券の発行。 ・ タクシーの利用。（１／２補助：買物にも適用。） ・ 交通を利用していない、わからない。 ・ 土日と同じ本数を。 ・ デマンドをもっと教えて欲しい。 ・ 移動ローソンのような車を増やしてほしい。 将来こうあってほしい どうやったらもっとよくなる ・ １０人乗りの小型バス。 ・ 高校生の定期券。 ・ 医療タクシーを求む。 ・ 乗り合わせの時間を合わせる。 ・ 住民バスの周知。 ・ ＡＩ・自動運転の車の配置。 自分たちでできること 地域でできること ・ カーシェアリング。 ・ 使えない知識。 ⇒ 使える知恵に。 ・ お茶っこのみの英知を持ち寄る。 ・ 安心して返却できる交流網を。 ・ 議員の活用。 ・ 考え方を変える。 ・ 楽しく出来る環境を造る。 ・ 生涯現役運転。 【子ども子育て】 良い点 ・ 地域で見守っている。 ・ こども園ができて良かった。 ・ 中学校文化祭に木工品が出品され、後継者育成のためにも良い。 ・ 住みやすい。 ・ 医療費無料。（１８歳まで。） 改善点 ・ 安心に出産・子育てが可能な地域の確立。 ・ 児童館がほしい。 ・ 学校編成の内容、話し合い状況がわからない。 ・ 老人・子どもが集まれる場所をまとめたい。
---------------------	--

	将来こうあってほしい どうやったらもっとよくなる ・両親の勤め先が遠いので、19：00まで学童保育の時間を延ばしてほしい。 ・貸出サイクルロード。 ・児童館でお年寄りと一緒にのびのび遊び。 ・産婦人科・小児科の充実。 ・18歳まで医療費無料を続けてほしい。 自分たちでできること 地域でできること ・児童館。(放課後クラブ 19：00) ・高齢者も一緒に。 ・結婚の紹介を。 ・見守り・スポーツ指導。 ・お見合いカフェに行く。 ・ボランティア。(休日の子どもの遊びの会。) ・異年齢の子供の交流の場。(もくもく。) ・臨時の託児所。 【登米市の産業】 良い点 ・自然が豊かで水も美味しい。(横山) ・地域資源は豊富。 ・災害がない。 改善点 ・エネルギー需給。(水力発電など。) ・薬草など山の資源を活用。 ・迫地区に経済が集中している。 ・「道の駅」の活性化。 ・若い人の働くところが少ない。 ・薬草の栽培。 ・もっと会社に来てほしい。 ・「道の駅」の営業時間延長。 ・魅力ある店がほしい。 ・川の利用。 ・雇用問題の解決を。 将来こうあってほしい どうやったらもっとよくなる ・事業所への体験見学(中・高生)で地元の会社へ。 ・地元会社を多く。 ・コンビニがあると良い。 ・観光客が増加すると良い。 ・水道料金の値下げ。 ・高度医療を望む。 ・山村資源の有効活用。 ・桑畑などの遊休地の利用。
--	--

	・農業の再建。 ・廃校利用。 ・どじょうの養殖。 自分たちでできること 地域でできること ・山林の有効利用。（マツタケ、自然薯。） ・水のアピール。 ・ハウスメーカーとタイアップして林業の活性化。（雇用につながる、人も増える。） ・ペレットストーブ補助金を活用する。 ・地域に関する職業のクラブ活動を小中学校に。（津山工芸クラブ。） ・サイクルステーションの設置。（地域めぐりコースの設定。）
--	--